

海底遺跡全貌解明に向けて!!

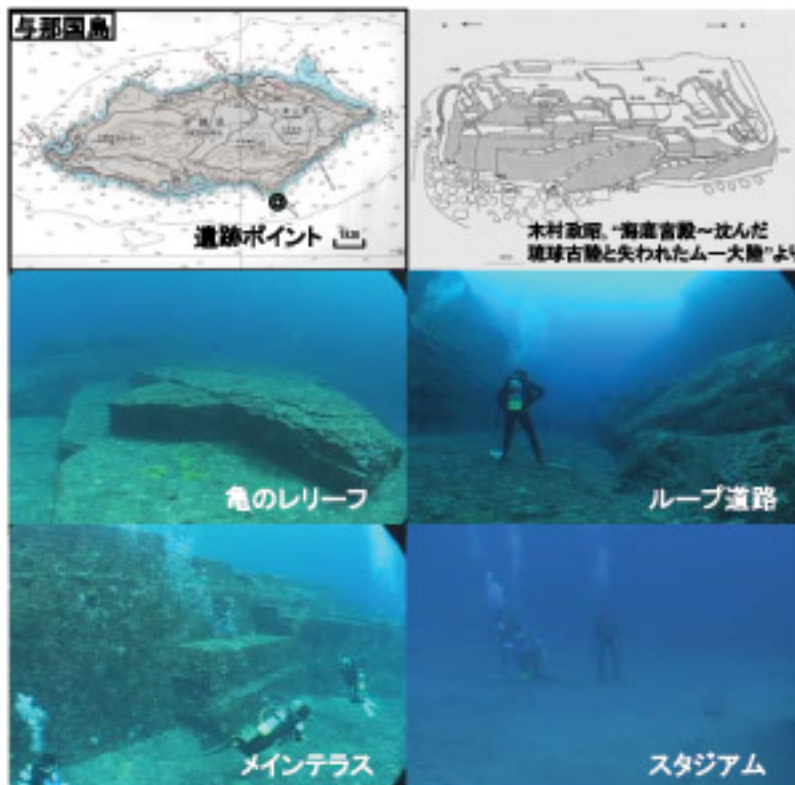
～沖縄県与那国島 巨石遺跡の謎に挑む～



東京大学生産技術研究所・海中工学研究センター 浦研究室

与那国島沖の海底で巨石遺跡が発見され、1992年よりダイバーや遠隔操縦ロボットを用いた画像調査が進められてきました。しかしながら、測位や労力の問題から十分な調査結果が得られていないのが現状です。本プロジェクトでは、この海底遺跡を自律型水中ロボットによって全自動で画像観測を行い、遺跡全体の広範囲かつ高解像度の3次元画像を作成することを最終目標としています。2005年度調査は、琉球大学木村政昭元教授および入船エンタープライズの協力のもと行いました。

2005年度 調査結果



2005年11月、これまでに詳しく調査された領域よりも東側で、新たな遺跡の存在が期待されている約350×400mの領域について、マルチビームソナーによる詳細な測深および、スキューバダイビングによる調査を行いました。

今後、本測深調査の結果を基に調査領域を選定して、AUV "Tri-dog1号" または "WREF号" を用いて本格的に調査を行う予定です。

